

## 令和3年度 島根大学入学式 学長式辞

本日、島根大学6学部に計1,260名、大学院4研究科に315名の入学生をお迎えできますことは島根大学としまして大きな喜びです。入学された皆さま、そして、ご家族や関係者の皆さま、ご入学おめでとうございます。本学を代表しまして、皆さまのご入学を心からお祝い申し上げます。

本来であれば、多くのご来賓やご家族、関係者の方々にご臨席賜り入学式を挙行し、本学の教職員、在学生と共に皆様方の入学をお祝いするところですが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、そして、皆様方の健康と安全、安心を最優先に考え、学部及び研究科入学生の代表者と役員のみによる入学式としました。この場に出席できなかった新入生、そして、晴れの入学の場に立ち会うことを楽しみにされてこられましたご家族や関係者のお気持ちを察するに言葉がありません。これらの事情をご勘案頂き、この度の措置についてご理解賜れば幸いです。感染の一日も早い終息を願っています。

さて、皆さんにはこの一年間、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって学校での学習が制限されるなどの修学環境の変化や、大学入学試験への影響が懸念された中、様々な不安を抱えながら受験の準備を進めてこられました。そのような状況において日々勉学に励み、入学試験に合格し、晴れて島根大学にご入学されましたことを喜ばしく思います。皆さんには、将来への夢と大学生活への期待を胸に本日を迎えられ、いよいよ大学での学びが始まります。学部や研究科での専門領域の学びはもちろんですが、学部横断型の多彩な教育プログラム等も積極的に活用して、皆さん自身の知的好奇心を育てながら深く、幅広い学びをして頂きたいと願っています。大学では、多様な価値観が身近に存在しています。自分とは異なる考え、価値観、感性と日常的に触れ合うことができます。他者との相違を感じ取り、自らを問い直し続けながら、自己の確立につなげてください。皆さんの学びが自らの目標の達成、夢の実現につながり、学生生活が充実した日々になることを願っています。

さて、この度のコロナ禍により、社会におけるデジタル・トランスフォーメーション(DX)は一層加速すると言われていています。本学におきましても、教育のデジタル化を進め、教育の質の転換と向上を図ります。今年度は、教室における対面型の授業を主体にしながら、オンライン授業も併用します。また、オンラインを活用した国内外の大学の授業の受講や連携教育プログラムを導入すると共に、バーチャルな海外留学・研修も導入します。実際に海外に出かけることは難しい状況ですが、実効性の高い海外の大学との交流プログラムを企画しますので、積極的にご参加下さい。一方、キャンパスにおける実体としての人的交流も大切です。教員と学生が空間として共有している教室での授業や現地に出かけてのフィールド学習、教職員や友人とのface-to-faceでの会話など、実体的な交流の機会をできる限り確保していきます。バーチャルとフィジカルな空間における双方の長所、機能が最大化される体制を構築し、より質の高い教育を皆さんに提供していきます。

さて、今日、不確実性がますます高まり、これまでの常識や日常が大きく変わろうとしています。また、知識集約型社会（Society5.0）への転換が加速しています。知識集約型社会において活躍が期待される皆さんには、現状を的確に把握した上で、将来を見通しながら起こりうる変化や展開に柔軟に対応できる能力、課題の本質を見極める批判的思考力と深い洞察力が求められます。そして、それらの能力を培うためには、狭い範囲の専門分野の学修にとどまらない幅広い教養と深い学術的知見と応用力、そして、多様な体験等を兼ね備えた総合知が基盤となります。併せて、進化し続けるグローバル化や高度情報化に対応するためには、文理を問わず全ての学生にとりまして、国際的感性を備えた外国語によるコミュニケーション力と情報リテラシーが必須です。この観点から、本学では外国語教育と数理・データサイエンス教育を強化していきます。全ての皆さんが、在学中に国際性豊かなコミュニケーション力を磨き、統計やデータ解析・分析のリテラシーを修得するとともに、上に述べた能力を身に着け、現代、そして、未来の知識集約型社会において澁刺とご活躍されることを期待しています。

国連が2015年に提唱したSDGs（持続可能な開発目標）の達成目標である2030年まで10年を切りました。本学では、「島根大学SDGs行動指針」を令和元年に策定し、大学経営の指針と位置付けています。また、脱炭素化や海洋汚染などの地球規模の環境問題の解決も含めて持続可能な社会の構築は私たち全員の喫緊の課題です。本学でもSDGsに関連する授業が多数あります。皆さんには、授業等を通じてSDGs達成の意識を高くし、それぞれができる範囲で少しずつでも活動頂ければ幸いです。

島根大学は、島根における知と文化の創造の拠点として、教育、研究、医療、産業振興等を通じた地域貢献を重要な使命とし、その機能の拡充に努めています。皆さんには、在学中に是非、県内各地を訪れ、地域の企業や自治体等多くの方々と話し合ってください。地域が抱える課題について地域の方々と一緒に悩み、考え、地域と心が通じ合うことができれば幸いです。それらの体験は皆さん方の貴重な財産になると確信しています。

ウィズコロナの状況下において始まる学生生活や授業に対する不安があるかと思います。悩みや不安を感じましたら、早めに保健管理センターや指導教員等に相談してください。専任スタッフが中心となり、皆さんをしっかりと支援してまいります。

皆さんが、豊かな自然と歴史、文化に囲まれた島根の地で、意欲的に自らの学びを追求し、充実した学生生活を送られることを祈念しまして、入学された皆様へのお祝いの挨拶とします。

令和3年4月2日  
国立大学法人島根大学  
学長 服部泰直